

## ◆受講者の声（基本研修）

- ・災害時の職員の動きなど、普段の業務では考えたり学んだりする機会がないので、このような研修は大変勉強になります。
- ・他部局・市町村の職員がどのような業務に当たり、どのような点に苦労するのか、勉強になりました。
- ・弔慰金など、現場経験者の体験談が興味深かったです。
- ・「空振りには許されるが見逃しは許されない」を肝に銘じて活かしていきたい。
- ・実体験を基に行政が対応すべきことが明確に講義していただいたので勉強になった。
- ・他の市町村の担当者と情報共有、会話等ができる時間（グループワークの時間）がもう少し長くともればよいと感じた。
- ・災害を経験された現場の生のお話を聞いたことは非常に参考になりました。今後の業務に生かしていきます。
- ・新任者に対しては早い時期（6月位）に毎年実施すべき。
- ・講義毎に質問コーナーが欲しい。
- ・全体としてわかりやすく、新任の自分にとって大変役に立つ研修だった。毎年受講したい。
- ・もう少し具体的な事例を多くききたい。失敗例等も含めて。
- ・他の職員も事前に受講した、防災eラーニングの周知を行いたい。
- ・過去の事例から課題、成功・失敗事例等の映像をまじえて解説していただければと思います。
- ・グループワークは良いと思う。図上訓練が導入できたら良いのではないかな。
- ・実際、災害を経験した自治体職員の話は説得力があり、自身の自治体に活かそうという気持ちになるため、今後も継続して欲しい。
- ・意見交換やグループワークに被災経験職員を交えてやってみたい。
- ・グループワークのテーマがばく然としていて議論を深めにくかった。災害の想定（事象、規模等）がはっきりしていなかったので話づらかった。時間ももう少しあった方がよいと感じた。
- ・災害対策本部の運営についてももっと詳しく知りたかったです。他市町村の事例をまじえて。
- ・普段、災害対策本部などの設置に関わる事がないため、今回は非常に勉強になりました。
- ・他の市役所などの関係機関にどのような動きがあるか等も聞けて良かった。